



ジョンソンコントロールズ コンプライアンスポリシー

シリーズ番号

140

連続番号

401-00

発行日: 2015 年 1 月 改訂日: 2017 年 6 月 最終更新: 2017 年 6 月	件名: プライバシー方針	1/9 ページ
部署: 法務部	部署連絡先: Ann Marie Barry、Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者)	承認者: Judy Reinsdorf

適否

コーポレート 適用
米国の部署および過半数所有子会社 適用
米国以外の部署および過半数所有子会社 適用
連結合併事業および関連会社 適用
非連結合併事業関連会社 **
**** 事業単位管理での裁量。**

はじめに

このプライバシー方針および付随するグローバルプライバシープログラムの目的は、社員、志望者、研修・実習者、元社員、被扶養者、年金受給者、業者、コンサルタント、派遣社員、顧客、消費者、サプライヤーおよびベンダーの権利を保護することであり、またジョンソンコントロールズの、現地適用法に従って、個人データの処理（収集、使用、保持、公開、および破棄を含む）を実行する義務、およびジョンソンコントロールズ倫理規定に記述されている誓約を守ることです。「個人データ」とは、特定の個人を識別することができる情報（personally identifiable information: PII）とも呼ばれ、特定個人に関する情報として定義されています。

本プライバシー方針では、ジョンソンコントロールズがどのようにプライバシーを守り、プライバシーのビジョンとミッションをどのように定義するかその要点をまとめています；このプライバシーのビジョンとミッションから4つのプライバシー基本原則が導き出され、またこのプライバシーのビジョンとミッションは13のプライバシー管理プロセスを用いて管理され、このビジョンとミッションはグローバルプライバシープログラムの中に統合され、かつ、弊社の拘束力ある企業ルールに合致したものになっています。

対象範囲

本規定は、個人データを取り扱うすべてのジョンソンコントロールズが管理する全世界の地域および法人に適用されます。

シリーズ番号	連続番号
140	401-00

発行日: 2015 年 1 月 改訂日: 2017 年 6 月 最終更新: 2017 年 6 月	件名: プライバシー方針	2/9 ページ
部署: 法務部	部署連絡先: Ann Marie Barry、Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者)	承認者: Judy Reinsdorf

方針と責務

ビジョンとミッション

ジョンソンコントロールズのプライバシーミッションとは:

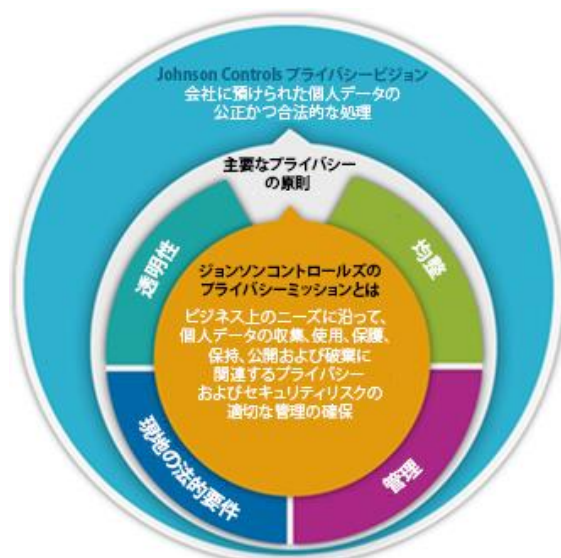
ビジネス上のニーズに沿って、個人データの収集、使用、保護、保持、公開、および破棄に関連するジョンソンコントロールズのプライバシーおよびセキュリティリスクの適切な管理の確保です。

このミッションは、一方で、以下のジョンソンコントロールズのプライバシービジョンを支えます。

会社に預けられた個人データの公正かつ合法的な処理。

主要なプライバシーの原則

ジョンソンコントロールズの中核的プライバシー原則は、透明性、均衡、統制、現地の法的要件です。





ジョンソンコントロールズ コンプライアンスポリシー

シリーズ番号

140

連続番号

401-00

発行日: 2015 年 1 月 改訂日: 2017 年 6 月 最終更新: 2017 年 6 月	件名: プライバシー方針	3/9 ページ
部署: 法務部	部署連絡先: Ann Marie Barry, Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者)	承認者: Judy Reinsdorf

1. 透明性と公正さ

弊社のグローバルな業務手続きでは、顧客、従業員、ベンダー、および消費者らのデータ主体に、個人データが収集される目的、収集されるデータの種類、情報を処理する担当者、処理が行われる場所、個人データの処理に関するデータ主体としての権利、および公正な処理を保証するための他の情報を適切に伝えます。また、弊社はデータ主体が個人データに対して管理権を行使できるようにするための手続きを維持しています。さらに、個人データが正確であり、必要に応じて、最新の状態に保たれるようにします。

2. 正当な目的、最終的状态、均衡

弊社の業務手続きでは、個人データを預けるのは、特定の明確に定義された正当な目的でそれを必要とする関係者に限ります。また、個人データは、適切かつ慎重な方法で、合法的に収集され使用されます。弊社は、個人データが適切に関連性のあるものであり、それらのデータが収集され処理される目的に関して過剰でないことを確認します。また、個人データが収集された目的および処理されるために必要とされるよりも長い期間、識別可能な形式で保持されることがないようにするための措置を取ります。

3. 管理と監視

弊社のグローバルポリシーは、個人データの物理的またはデジタルでの収集、取り扱い、送信、および処理がプライバシー方針に従って行われることを確保するために必要とされる、予防的統制（関連する意識向上トレーニングを含む）を定義します。弊社の手続きは、偶発的または違法な破壊、喪失、変更、不正な開示またはアクセス、およびその他の形式の違法な処理から個人データを保護するために、適切な技術的かつ組織的な対策が実施されることを保証します。これには、(i) 考えられるプライバシーに関する懸念事項、(ii) 苦情、(iii) 情報セキュリティ事故の報告および取り扱いに関する手続きが含まれます。個人データの処理と関連する手続きの定期的な監査を含め、適用される統制の適切な監視が整備されます。

4. 現地の法的要件

弊社は、取引を行うあらゆる場所で適用されるデータプライバシーの法的要求事項を順守することを約束します。適用される現地の法律に従った方法でのみ個人データを収集し、利用します。



ジョンソンコントロールズ コンプライアンスポリシー

シリーズ番号

140

連続番号

401-00

発行日: 2015 年 1 月 改訂日: 2017 年 6 月 最終更新: 2017 年 6 月	件名: プライバシー方針	4/9 ページ
部署: 法務部	部署連絡先: Ann Marie Barry, Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者)	承認者: Judy Reinsdorf

機密とみなされる個人データは必要な場合にのみ利用し、必要な場合には当時者の同意を得ます。さらに、特定の規制に関する管理責任者を明確にし、手続を管理します。

拘束力ある企業ルール

ジョンソンコントロールズでは、本プライバシー方針に合致し、グループ内契約により強制力を与えられた拘束力ある企業ルールを採用しています。このグループ内契約は、ジョンソンコントロールズが経営管理を行うすべての法人に対し、拘束力があります。ベルギーにある「Johnson Controls International SA/NV」は、この拘束力ある企業ルールの順守に関する責任を有しています。これらのルールに関するプライバシー管理当局との調整は、Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者) により管理されています。

この拘束力ある企業ルールは、ジョンソンコントロールズの公開ウェブサイトまたは従業員プライバシーポータルで入手することができます。

プライバシー管理プロセス

グローバルプライバシープログラムの取り組みは、13 のプライバシー管理プロセスを中心にして構成されています。これはまた、ジョンソンコントロールズの成熟度レベルの計測と、プライバシーの監査を計画準備するための基盤でもあります。

1. **プライバシー管理体制と明確な責任の維持。** データの気密性、責任の所在を明らかにした経営、報告手順管理に関わる個別担当者を必ず置きます。責任は、以下本プライバシー方針内に定義されています。
2. **個人データ目録の維持。** 個人データの明確な種別を伴った主要な個人データの保存場所の目録や、個人データフローを維持します。
3. **プライバシー方針を維持。** 法的要求事項を満たし、オペレーショナルリスクを扱ったプライバシー方針を維持します。
4. **オペレーショナル方針と手順に組み込まれたプライバシー。** データプライバシー方針、法的要求事項、およびオペレーショナルリスクの管理対象に合致する運用方針と手続きを維持します。



ジョンソンコントロールズ コンプライアンスポリシー

シリーズ番号

140

連続番号

401-00

発行日: 2015 年 1 月 改訂日: 2017 年 6 月 最終更新: 2017 年 6 月	件名: プライバシー方針	5/9 ページ
部署: 法務部	部署連絡先: Ann Marie Barry, Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者)	承認者: Judy Reinsdorf

5. **プライバシーの教育と意識啓発制度化。**プライバシー方針の順守を促進し、オペレーショナルリスクを軽減するために、教育訓練と意識啓発を常時行います。
6. **情報セキュリティリスクの管理。**法的要求事項と継続的なリスク評価に基づいた、情報セキュリティプログラムを維持します。
7. **対第三者責任の管理。**プライバシー方針、法的要求事項、およびオペレーショナルリスク耐性に合致する契約・合意書を、第三者および関連企業と維持します。
8. **通知の維持。**個人に対し、データプライバシー方針、法的要求事項、およびオペレーショナルリスク許容度耐性に合致する通知を維持します。
9. **お問い合わせや苦情のための手続きの維持。**個人データについて、その当事者との対話のための効果的な手続きを維持します。
10. **新しい業務プロセスの監視。**新しいプロセスまたは既存のプロセスへの重要な変更を特定するための監視を実施し、業務設計においてプライバシーが配慮されるという原則の実施を確実にします。
11. **プライバシーの侵害の管理手順の維持。**効果的なデータプライバシーインシデントと侵害管理プログラムを維持します。
12. **データ処理実務の監視。**業務上の実務がプライバシー方針、オペレーショナル方針、および手順に準拠していることを検証します。
13. **外部の動きの把握。**新しいコンプライアンス上の要求事項、新しい期待、そして新しいベストプラクティスを把握します。

責任

1. **Chief Ethics & Compliance Officer (倫理コンプライアンス責任者)** は、グローバルプライバシープログラムに対してスポンサーとしての責任があり、グローバルプライバシープログラムを年一回再検討し、継続的な改善を促進し、またコンプライアンスの推進をエグゼクティブ・コンプライアンス委員会および取締役会のガバナンス委員会に報告します。グローバルプライバシープログラムは、ジョンソンコントロールズ倫理コンプライアンスプログラムの一部です。

発行日: 2015 年 1 月 改訂日: 2017 年 6 月 最終更新: 2017 年 6 月	件名: プライバシー方針	6/9 ページ
部署: 法務部	部署連絡先: Ann Marie Barry, Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者)	承認者: Judy Reinsdorf

2. **Privacy Office (個人情報管理室)** は、グローバルプライバシープログラムの運営を、その目的と業務目標を確実に達成するために、また弊社グループ内で効果的な伝達を確実にするため、管理します。
Privacy Office (個人情報管理室) は、Global Privacy Community (世界共通のプライバシーコミュニティ) のメンバーが、グローバルプライバシープログラムに適切に関与していることを確認します。
Privacy Office (個人情報管理室) は、プライバシーコミュニティに対してベストプラクティスに関する情報交換のために適切なコミュニケーションプラットフォームを提供し、また、プライバシーに関するリソースへのアクセスを行います。
 - a. Privacy Office (個人情報管理室) の構成者は次の通りです:
 - i. Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者)
 - ii. Privacy Program Leader and Managers (プライバシープログラムリーダーとマネージャー)
 - iii. Privacy Counsels (プライバシー法務顧問)
 - b. **Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者)** は、グローバルプライバシープログラムに対してガイダンスを提供する責任があります。これには、現地および海外の法的要求事項、およびジョンソンコントロールズのグローバルプライバシープログラムと合致した制度的要件を定義して、適用されるルール の遵守を促進する責任が含まれます。Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者) は、グローバルプライバシープログラムのグループ全体のリーダーであり、また拘束力ある企業ルールの管理と、規制当局との連携に対する責任を有します。Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者) は、Chief Ethics & Compliance Officer (倫理コンプライアンス責任者) および上級幹部に、プログラムの取り組みとその効果に関して、定期的に報告する必要があります。
 - c. **Privacy Program Leader and Managers (プライバシープログラムリーダーとマネージャー)** は、セクション 6 で述べられているプライバシー管理プロセスに沿って、グローバルプライバシープログラムの活動を計画する責任があります。彼らはまた、プログラムのプロジェクトマネージャーとしての役目も務めます。
 - d. **Privacy Counsels (プライバシー法務顧問)** は、それぞれの地域内に於いて、プライバシー法や規制に関して、助言や忠告を提供する責任があります。
3. **プライバシーコミュニティ**は、プライバシーオフィス、Data Privacy Officers (データ保護責任者)、Local Data Privacy Coordinators (地区のデータ保護コーディネーター)、Subject Access Request Coordinators (個人情報の開示請求コーディネーター)、およびその他のプライバシーオフィサーが随時依頼するメンバーから構成されています。
4. **Data Privacy Officers (DPO's) (データ保護責任者)** は、指定された地域、ビジネス、一定の法人のグループ (以後ビジネスエリアとする) に対するジョンソンコントロールズのグローバルプライバシープログラムと合致した、現地で適用されるデータ保護規制と調整し、報告し、その順守を促進する責任があります。



ジョンソンコントロールズ コンプライアンスポリシー

シリーズ番号

140

連続番号

401-00

発行日: 2015 年 1 月 改訂日: 2017 年 6 月 最終更新: 2017 年 6 月	件名: プライバシー方針	7/9 ページ
部署: 法務部	部署連絡先: Ann Marie Barry、Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者)	承認者: Judy Reinsdorf

DPO は、現地のゼネラル・マネージャーと Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者) に報告を行います (点線)。DPO は、現地の法的要求事項を遵守するために任命されます。DPO の設置が任意の場合は、ジョンソンコントロールズが自らの判断に基づいて DPO を任命します。DPO は現地のデータ保護機関 (DPA) に対する、第一次の連絡窓口として機能します。DPO は、ビジネスエリアにおいて適用できるデータ保護規制に関して十分な知識を有し、専門性を有する必要があります。DPO の任務は、ジョンソンコントロールズ内での他の任務と兼務できますが、二つの任務が利害の衝突を構成する場合は、この限りではありません。

5. **Local Data Privacy Coordinators (LDPC's) (地区のデータ保護コーディネーター)** は、ビジネスエリアに対するジョンソンコントロールズのグローバルプライバシープログラムと合致した、現地で適用されるデータ保護規制との調整を行い、報告し、その順守を促進する責任があります。当該 LDPC は、プライバシーコミュニティの一部であり、LDPC ビジネスエリアに関するプライバシーコンプライアンス活動に於いてプライバシーオフィスを支援します。公式の DPO の任命が不要な管轄区域において、LDPC の役割が任命されます。
6. **Subject Access Request Coordinators (SAR Coordinators) (個人情報の開示請求コーディネーター) (SAR コーディネーター)** は、現地法に従い、Privacy Counsels (プライバシー法務顧問) と共に、個人情報の開示請求を受領し、調整し、そして返答する責任があります。
7. **Business and functional leaders (ビジネスおよび機能部門リーダー)** は、彼らのビジネス単位、地域および責任の範囲内において、プライバシー方針と拘束力ある企業ルールを順守することを含み、彼らの特定の事業活動、手順および方針がグローバルプライバシープログラムに従っていることを確認する責任があります。
 - a. **Vice President, Human Resources (人事部副社長)** は、社員のデータ保護と社員に関する処理に責任があります。
 - b. **Chief Information Technology Officer (情報技術責任者)** は、グローバルプライバシープログラムへの支援を提供し、IT プロセスがグローバルプライバシープログラムに従っていることを確認する責任があります。
 - c. **Vice President of Internal Audit (内部監査の副社長)** は、プログラムにインプットとリソースを提供し、グローバルプライバシープログラムの監査プロセスを支援する責任があります。



ジョンソンコントロールズ コンプライアンスポリシー

シリーズ番号

140

連続番号

401-00

発行日: 2015 年 1 月 改訂日: 2017 年 6 月 最終更新: 2017 年 6 月	件名: プライバシー方針	8/9 ページ
部署: 法務部	部署連絡先: Ann Marie Barry、Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者)	承認者: Judy Reinsdorf

- d. **Chief Information Security Officer (情報セキュリティ責任者)** は、IT 方針と制御がグローバルプライバシープログラムに従っていることを明確にする責任があります。

継続的改善

Privacy Office (個人情報管理室) は、プライバシー法、種々の法律、科学技術の進歩、およびジョンソンコントロールズのビジネスの変化に照らしてプライバシー方針の適切性及び妥当性を確認するために、プライバシー方針を定期的に再検討しなければなりません。

プライバシー保護に関する書面

Privacy Office (個人情報管理室) は、グローバルプライバシープログラムに関連するプログラム文書、方針、そして手順を保持し構築し、それらを対象となる適切な人々が利用できるようにします。公文書はジョンソンコントロールズの公開ウェブサイト公開され、社員用の社内文書は、従業員プライバシーポータルで入手することができます。またプライバシーコミュニティを対象とした文書は、組織化され安全が保障された収納場所に保存されます。

プライバシーの監査

Privacy Office (個人情報管理室) は社内の監査チームを支援して、プライバシーの監査プロトコルを維持し、合意したプロトコルに基づきプライバシーの監査を年に一回の周期で実施します。

監査が実施された地区の現地管理責任者、地域のプライバシーコンタクト (DPO、LDPC、HR データ管理)、内部監査の副社長、Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者)、および Chief Ethics & Compliance Officer (倫理コンプライアンス責任者) には監査所見が報告され、フォローアップする責任があります。

不履行

ジョンソンコントロールズの全社員は、プライバシー方針に記載されている原則、拘束力ある企業ルールにある報告に関するルール、および関連する方針と手順を順守しなければなりません。

ジョンソンコントロールズプライバシー方針に違反することは、倫理規定に違反することとなります。倫理規定の違反は、解雇を含む懲戒処分の対象となります。



ジョンソンコントロールズ コンプライアンスポリシー

シリーズ番号

140

連続番号

401-00

発行日: 2015 年 1 月 改訂日: 2017 年 6 月 最終更新: 2017 年 6 月	件名: プライバシー方針	9/9 ページ
部署: 法務部	部署連絡先: Ann Marie Barry、Chief Privacy Officer (個人情報保護管理責任者)	承認者: Judy Reinsdorf

参考文献

- Johnson Controls 倫理規定
- 従業員個人情報プライバシー通知
- 公共に対するプライバシーに関する通知
- プライバシーデータ対象者権利原則
- 拘束力ある企業ルール